



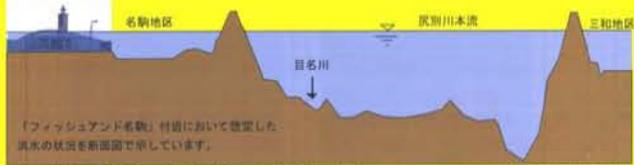
洪水ハザードマップとは

蘭越町荒別川洪水ハザードマップは、蘭越町の中央を東西に流れる荒別川本流が大雨によって万一氾濫した場合を想定して、浸水範囲および場所ごとの浸水深、洪水時の危険箇所、避難場所を示したもので、住民のみなさんの避難に役立つように作成した地図です。

想定している洪水量は、荒別川の河口から名駒区間で最大流量毎秒3,500トン、名駒から上流区間で毎秒3,300トンです。この洪水は、概ね100年に1回程度発生する大雨で、昭和50年8月洪水の降水量の約1.3倍に相当します。

地図には荒別川本流の洪水によって氾濫すると想定される区域およびその浸水深を色分けで示しています。よって、目名川、淀川、長布川等の支流の氾濫についての情報は記載していません。情報が整備され次第公表していきます。

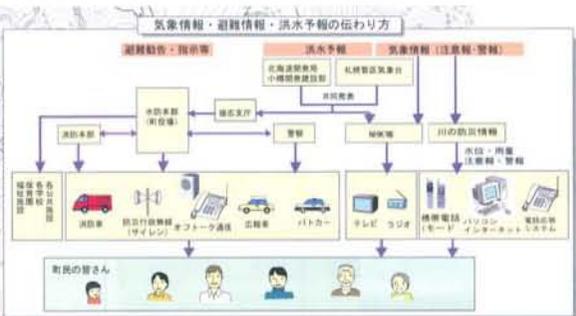
2004年(平成16)年3月 蘭越町長 宮谷内留雄
お問い合わせ先 蘭越町総務課 (0136-57-5111)



どこに避難するの？

荒別川本流が氾濫した場合の避難場所です。

地区名	避難場所	電話番号
昆布	1 昆布小学校	58-2240
黄金	2 黄金地区共同利用集会所	
豊国	3 豊国上研修センター	57-5545
	4 豊国下集会所	57-5244
栄	5 三和学生会館	56-2261
蘭越	6 蘭越町山村開発センター	57-5286
大谷	7 蘭越小学校	57-5134
三和	8 三和へき地保健福祉館	56-2351
淀川・名駒	9 田名駒小学校	56-2010
共栄	10 共栄農事組合研修センター	56-2851
御成	11 御成小学校	56-2830
	12 御成地区生活改善センター	56-2361
初田	13 初田地区集会所	56-2571
港右岸	14 大照寺	56-2617
	15 港分団消防会館	
港左岸	16 寿都町磯谷会館	65-6001



川の防災情報

大雨・豪雨の時の「雨量」「水位」等をインターネット、モードでリアルタイムで提供しています。

インターネットもモードによる河川情報の提供は、誰もが利用しやすい情報提供手段で全国の河川に関する「雨量」「水位」等の情報をリアルタイム(即時点)で提供することにより、水害・水害等の防止を図ることを目的としています。

インターネット: <http://www.river.go.jp/>
 モード: <http://river.go.jp/hokkaido/>

●雨が降ってきたら... 雨は降ってきても、川は太くならないから大丈夫かな...
 インターネットや詳しい情報を調べましょう。
 モードで雨量、水位情報を調べよう。
 大雨にならなから避難の準備をしよう。

避難時の心得

- 安全な避難道の事前確認を
- 非常持ち出し品の事前準備を
- 正確な情報収集と自主的避難を
- 避難の呼びかけに注意を
- 一人暮らしのお年寄りに気配りを
- 動きやすい服装、2人以上で避難を
- お年寄りなどの避難に協力を
- 万が一浸水後に避難するときには!

洪水時の避難

避難指示などの種類	町からの呼び掛けの内容	とるべき行動
① 避難準備	〇〇地区の皆さん! 大雨・洪水警報が出ました。〇〇川の増水が予想されます。避難の準備をしましょう。	いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。ラジオやテレビの放送、町役場からの広報に注意しましょう。お年寄りや子供は、早めに避難させましょう。
② 避難勧告	〇〇地区の皆さん! 〇〇川の増水が予想される危険がありますので、避難を勧めます。	お互いに助け合って、指定された避難場所に、速やかに避難を勧めます。
③ 避難指示 (避難命令)	〇〇地区の皆さん! 〇〇川の増水が予想される危険があります。速やかに、〇〇は危険に避難してください。	指定された避難場所に速やかに避難をしましょう。

凡 例

- 浸水実績 (過去に浸水被害にあった範囲) 昭和30年8月洪水、昭和45年8月洪水、昭和50年8月洪水、平成17年8月洪水
- 洪水時の避難場所
- 避難区域界
- 行政界
- 橋樑 (洪水時の通行は危険です) 過去の浸水被害で通行が困難と指定された道路
- 浸水深の色
 - 5m以上
 - 2m~5m
 - 1m~2m
 - 0.5m~1m
 - 0.5m未満
- 土石流危険浸漬
- 地すべり、げんげれ等危険区域
- 急傾斜地崩壊危険区域

平成6年4月の地域防災計画に記載している以下の危険箇所をマップに示しました。

我が家の防災メモ

我が家の避難場所
 家族の集合場所
 避難時の問い合わせ先

家族の名前	生年月日	血液型	既婚	会社・学校の電話番号

※各家族で記入してください。